

統合管理ソフトウェア(バージョン4.0)

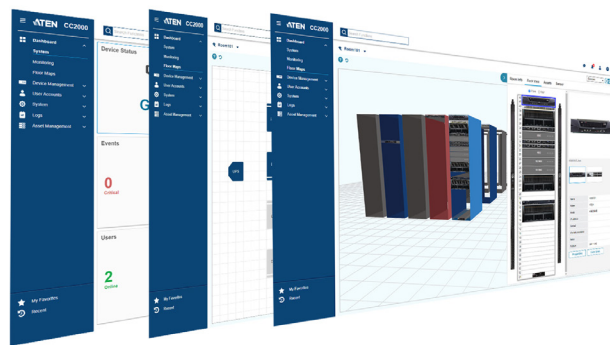
CC2000 4.0

CC2000は、分散するIT機器をシングルポータルからシングルサインオンで統合管理できるソフトウェアです。データセンター/サーバールームで使用する各種デバイス(IP-KVMスイッチ、シリアルコンソールサーバー、ATEN PDUデバイス、UPS、ブレードサーバー、仮想マシンなど)をCC2000で管理することで、管理者はシステムのリモート監視や操作を効率的に行うことができます。

- ・各拠点に分散するIP-KVMスイッチ、シリアルコンソールサーバー、インテリジェントPDUなどを統合管理
 - ATEN IP-KVMスイッチ(KN、CN、CS、KL、KHシリーズ)
 - ATEN シリアルコンソールサーバー(SNシリーズ)
 - ATEN UPS(OLシリーズ)
 - サービスプロセッサ(Dell iDRAC5/6/8、HP iLO2/3/5、Redfish、IBM RSA II、Dell CMC、IBM AMM、HP OA、IPMI、IMM)
 - ブレードサーバー(IBM BladeCenter、Dell PowerEdge、HP BladeSystem)
 - 仮想マシン(VMware vSphere 6.0/6.5/6.7/7.0/8.0、Windows Hyper-V 2012 & 2016、Citrix XenServer 6.5)
 - ブレードサーバー(AP79xx、AP89xx、AP86xx)
- ・ダッシュボード - デバイスの状態、イベント、タスクの結果等、システムにおける重要な情報が一目瞭然
- ・環境/電力を監視することでIT機器に対して安全な環境を確保
- ・サービスの冗長化 - プライマリーサーバーのエラー発生時はセカンダリーサーバーが処理を引き継いでサービスを継続
- ・資産管理機能やフロアマップの可視化機能で、データセンターの状況把握が簡単
- ・導入に適した環境 - 行政、製造、通信、金融の各業界におけるサーバールーム/データセンター

【CC2000 4.0で追加・強化された機能】

1. ATEN PDU製品との連携を強化 - PG9およびPE8/7/6/5シリーズPDU、IPコントロールボックス(PE4104AJ)、エネルギーボックス(EC1000)も管理対象に
2. リアルタイム通知 - 監視データのしきい値超過をユーザーに即通知。常時稼働が求められるクリティカルな環境で有用。
3. トレンドチャート - 温度、湿度、電力などを分析してチャートに出力。管理者は課題の本質を正しく認識した上で戦略策定が可能
4. デバイスのフォルダー分類機能
5. デバイス一覧のエクスポート機能(.csvファイル) - IT資産の監査に活用可

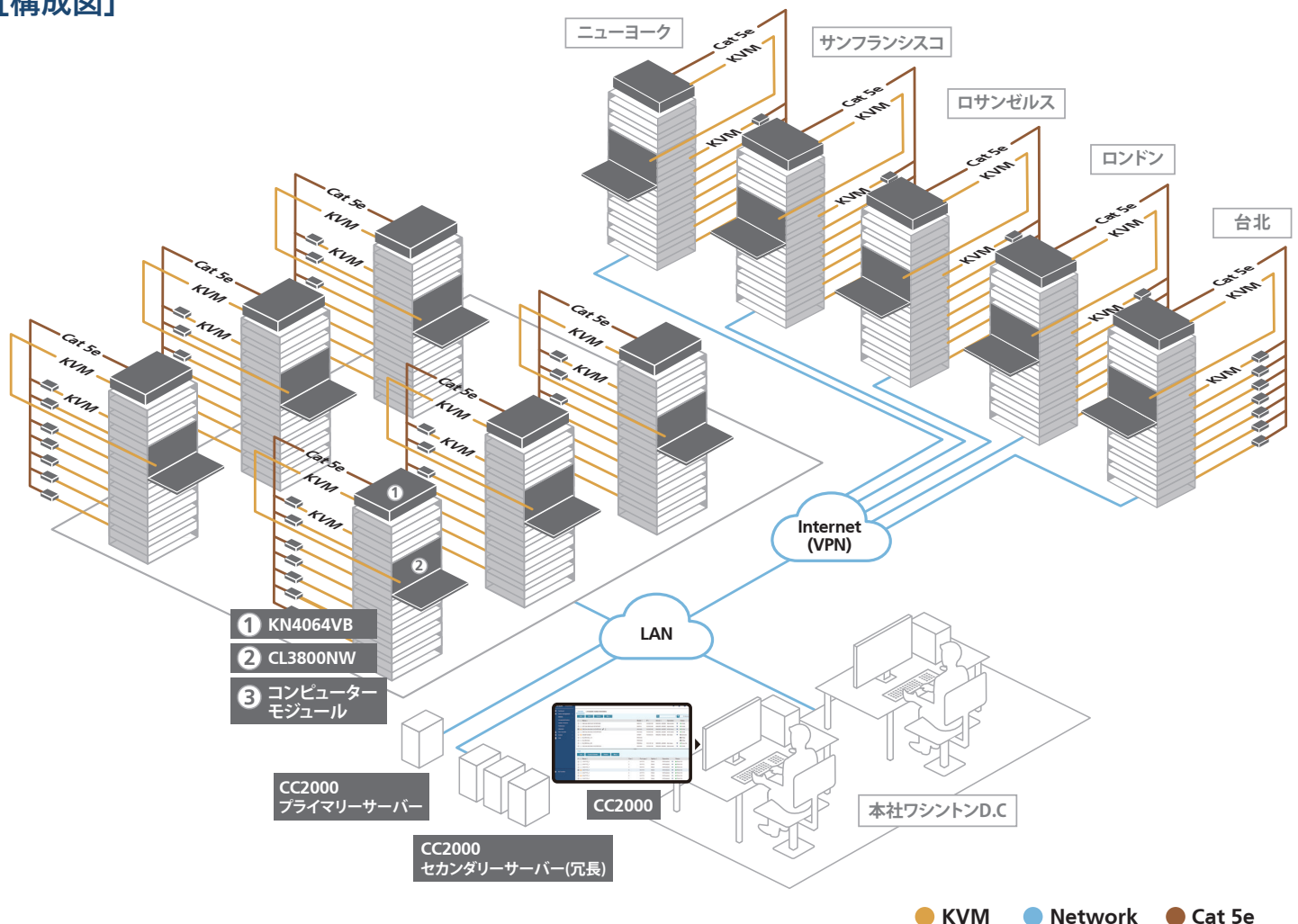


【特長】

- ・資産管理 - データセンター内のすべての資産の仕様・外観・場所・構成を簡単に確認できるため、運用効率と信頼性が向上
- ・フロアマップの視覚化 - サーバールームのレイアウトとサーバラックの構成を2Dまたは3Dフロアマップで表示することで、インフラの全体的なキャパシティとステータスの把握をアシスト
- ・環境と電力のモニタリング - フロアマップとセンサー(温度、湿度など)を組み込むことで、データセンター環境の健全性の把握が簡単に
- ・リアルタイム通知 - 重要警告の可用性を常時確保できるよう、CC2000は監視データのしきい値超過時にユーザー通知
- ・トレンドチャートと監査の活用でユーザーは現状を正確に把握し、結果を分析した上で、戦略的アクションを実行可能
- ・シングル・サインオンで、ATEN IP-KVMスイッチ、シリアルコンソールサーバー、インテリジェントPDU、および組み込みサービス・プロセッサなどのサードパーティー製デバイス、および物理サーバーと仮想サーバーの管理を統合
- ・HTML5による直感的なユーザーインターフェースで、フレンドリーなユーザー体験を提供
- ・一目で確認できるダッシュボードポータル - デバイスの状態、デバイスのイベント、タスクの結果、オンラインユーザー、およびライセンスノードの使用状況の概要を表示
- ・Redfish(iDRAC8/iLO5)、Dell iDRAC5/6/8、HP iLO2/3/5、IBM RSA II、Dell CMC、IBM AMM、HP OA、IPMI、IMM、またはRDP、VNC、SSH、Telnet IPツールを使用したIT機器を含むサービスプロセッサへの柔軟なリモートアクセス

- ・VMware vSphere 6.0/6.5/6.7/7.0/8.0、Windows Server 2008、2012&2016、またはCitrix XenServer 6.5を介した仮想化環境へのアクセスと制御をサポート
- ・APC PDU (AP79xx、AP89xx、およびAP86xx)の管理をサポート
- ・LDAP、AD、Kerberos、RADIUS、TACACS+をサポート - 認証と操作権限の一元管理が可能
- ・ユーザーアクセス権限制御のためにロールベースのポリシーを統合
- ・軍事レベルの暗号化(AES 256 ビット)でセキュアなエンド・ツー・エンド・ノード・アクセスを保護
- ・IPまたはMACアドレスによるユーザーアクセスを許可または制限するアクセスコントロール。設定変更可能なログイン再試行可能回数とロックアウトはSAS70 準拠
- ・サードパーティー機関(CA)の署名済み証明書をサポート
- ・ブラウザからのユーザーログインを保護するためのTLS v1.3データ暗号化およびRSA2048ビット証明書
- ・強力なユーザーパスワードポリシーをサポートし、ユーザーアカウントのセキュリティを強化
- ・監査ログのために、ATEN IP-KVMスイッチ、シリアルコンソールサーバー、およびその他のデバイスからのログをsyslogプロトコルを介して統合
- ・ユニバーサルバーチャルメディア対応によりソフトウェアの導入が容易に(ISOイメージのマウント、デバイスのブート、またはデバイスのリモートアップグレード)
- ・ダッシュボード、メッセージセンター、電子メール、SNMPトラップ(v1、v2c、v3)、およびSyslogによるイベント通知のサポート
- ・CC2000データベースおよび設定のバックアップ、ログのエクスポート、およびPDUデバイスの電源ON/OFF制御のタスク・スケジューリング
- ・メッセージボックス - 内部システムメッセージまたは重要なログが表示され、ワンクリックで詳細の確認が可能
- ・パネルアレイモード - アドミニストレーターは、1つの画面でリモートサーバーの複数のビデオ出力を監視可能
- ・マウスダイナシク - ローカルおよびリモートのマウスカーソルを自動同期
- ・サービスの可用性のために、プライマリー/セカンダリー・アーキテクチャーを介してサーバーの冗長性を実現
- ・デバイスへのクイックアクセスと管理
 - 最近アクセスしたデバイスのリストは「最近」から、ブックマークされたデバイスのリストは「お気に入り」から、それぞれ簡単にアクセス可能
- ・オンラインチャット - ユーザー間のコミュニケーションと連携を簡単に実現(例: 迅速なトラブルシューティング)
- ・MOTP(モバイルワンタイムパスワード)と2FA(2要素認証)をサポート - アカウント不正使用への対策としてセキュリティを強化

[構成図]



[仕様]

		CC2000 4.0	
対応製品	IP-KVMスイッチ	KL1108V、KL1116V、KL1508Ai、KL1516Ai、KH1508Ai、KH1516Ai、KN1108VA、KN1116VA、KN2124VA、KN2140VA、KN4124VA、KN4140VA、KN1132V、KN2116VA、KN2132VA、KN4116VA、KN4132VA、KN4164V、CN8000A、CN9000、CN9600、CN9950、CS1708i、CS1716i、CL5708i、CL5716i、CN800	
	シリアル コンソールサーバー	SN1148CO、SN1132CO、SN1116CO、SN0148CO、SN0132CO、SN0116CO、SN0108CO、SN9116CO、SN9108CO、SN0148、SN0132、SN0116A、SN0108A、SN9116、SN9108、SN3001、SN3002、SN3001P、SN3002P、SN3401、SN3402、SN3401P、SN3402P、SN3101	
	PDU	ATEN : PE8324J、PE8216、PE8208、PE8108A、PE7324J、PE7208B、PE7108A、PE6324、PE6216、PE6208、PE6108、PE53xx、PE5208、PE5108A、PE4104AJ、EC2004、EC1000 APC : AP79xx、AP89xx、AP86xx	
	UPS	OLxxxLV、OLxxxHV	
	サービスプロセッサ	Redfish、Dell iDRAC5/6/8、HP iLO2/3/5、IBM RSA II、Dell CMC、IBM AMM、HP OA、IPMI、IMM	
仮想インフラストラクチャー	VMware vSphere 6.0/6.5/6.7/7.0/8.0、Windows Server 2008、2012 & 2016、Citrix XenServer 6.5		
認証&権限	ローカルユーザーアカウント、LDAP、AD、Kerberos、RADIUS、TACACS+をサポート アクセス権限制御のためのロール(スーパーアドミニストレーター、システムアドミニストレーター、デバイスアドミニストレーター、ユーザーアドミニストレーター、ユーザー、監査)に基づいたポリシー ユーザーリスト(*.csv)のインポートにより、複数のユーザーを一括で作成可能		
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> AES256ビット暗号化でセキュアなエンド・ツー・エンド・ノード・アクセスを実現 IPまたはMACアドレスによるブロック パーチャルメディアのセキュリティーブロック 設定変更可能なログイン再試行可能回数とロックアウト <ul style="list-style-type: none"> サードパーティー機関(CA)の署名済み証明書をサポート TLS v1.3およびRSA2048ビット証明書によるセキュアなWeb接続 強力なユーザーパスワード認証 設定変更可能なユーザーセッション・タイムアウト 		
ネットワークプロトコル & IPツール	IPv4/IPv6、RDP、VNC、SSH、Telnet		
ビューワー	<ul style="list-style-type: none"> JavaClient (JNLP) WinClient (ActiveX) WebClient (HTML5)* マウスダイナシク <p>* Webクライアントのサポート対象モデルについては、CC2000リリースノートを参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> パネルアレイモード(最大64KVMポート) パーチャルメディア 終了マクロ対応 		
通知	SMTP、SNMP(v1、v2c、v3)、Syslog、システムメッセージ		
タスクスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> CC2000データベースのバックアップ CC2000設定のバックアップ デバイスのファームウェアアップグレード ATEN PDUの電源ON/OFF制御 <ul style="list-style-type: none"> システムログのエクスポート デバイスログのエクスポート シリアルコンソールサーバーログのエクスポート 		
ログ	システムログ、デバイスログ、シリアルコンソールサーバーログ、SNMPトラップ、アクティビティーレポート		
サーバーの冗長性	プライマリー/セカンダリー・アーキテクチャー 1台のプライマリーサーバーに最大31台のセカンダリーサーバーを割り当て可能		
対応OS	<ul style="list-style-type: none"> Java Runtime Environment(JRE) 8がインストールされた次のOSをサポート Windows:8、10、server 2008、server 2012、server 2016、server 2019、server 2022 Linux:Redhat Enterprise v7、SUSE Enterprise 9 & 10、Ubuntu 15.10、Debian 8.2、Fedora 23、OpenSUSE 13.1、CentOS 7 Zulu OpenJDK 8がインストールされた次のOSをサポート Windows:10、server 2016、またはserver 2019 Linux:Redhat Enterprise v8.1、Ubuntu 16/20、Fedora 32、CentOS 8.1 		
対応ブラウザ	Internet Explorer(11)、Microsoft Edge(42以降)、Chrome(56以降)、Firefox(60以降)		
多言語対応	英語、繁体字中国語、簡体字中国語、日本語、韓国語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、ロシア語		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ダッシュボード 環境監視 オンラインユーザー管理 NTP(Network Time Protocol) MOTP(モバイルワンタイムパスワード) <ul style="list-style-type: none"> 2FA(2要素認証) 資産管理 2D/3D フロアマップ 連絡先 		
ライセンス	基本(無料)	1プライマリー/16ノード	
	USBライセンス オプション	CC2000TN(タイナー・バック:1プライマリー/32ノード) CC2000XL(エクストラ・ライトバック:1プライマリー、64ノード) CC2000LE(ライトバック:1プライマリー、128ノード) CC2000LS(ライトバック・プラス:1プライマリー、256ノード) CC2000SD(標準バック:1プライマリー/1セカンダリー、512ノード)	CC2000PS(プラスバック:1プライマリー/5セカンダリー、2048ノード) CC2000PM(プレミアムバック:1プライマリー/9セカンダリー、5120ノード) CC2000PL(プラチナバック:1プライマリー/15セカンダリー、ノード無制限) CC2000MX(最大バック:1プライマリー / 31セカンダリー、ノード無制限)
	システムアドオン	CCS1(アドオン 1セカンダリーサーバーライセンス) CCN1(アドオン 1ノードライセンス) CCN10(アドオン 10ノードライセンス) CCN50(アドオン 50ノードライセンス) CCN100(アドオン 100ノードライセンス)	CCN500(アドオン 500ノードライセンス) CCN1000(アドオン 1000ノードライセンス) CCN10000(アドオン 10000ノードライセンス) CCNU(アドオン ノード無制限ライセンス)
メンテナンス	CCMA64(64ノード 1年保証) CCMA128(128ノード 1年保証) CCMA256(256ノード 1年保証) CCMA512(512ノード 1年保証)	CCMA1024(1024ノード 1年保証) CCMA2048(2048ノード 1年保証) CCMA5120(5120ノード 1年保証) CCMAU(ノード無制限 1年保証)	
最小ハードウェアシステム要件	CPU: Pentium 4、2.60GHz以上 メモリ: 1GB ハードディスクドライブ: 500MB以上の空き容量 イーサネット: Giga LAN		
同梱品	CC2000 USBライセンスキーx1、ソフトウェアCDx1		

